

FMアップルウェーブ 第61回番組審議会

開催日時	平成22年3月20日(土)12:30~13:30
開催場所	菊富士(弘前市坂本町)
出席委員	委員長 佐藤 圭一郎 副委員長 工藤 茂起 委員 鳴海 清彦、 佐藤 浩之、 渋谷 拓弥、 相内 英之
会社側出席者	専務取締役 一戸 勝美 取締役 倉田 昌直、 取締役 成田 尚三、 取締役 波多野 厚緑 放送部統括マネージャー 寺山 紀幸、 放送部マネージャー 稲葉 みどり
議題	(1)番組に対する意見要望 (2)次回開催日について 6月5日(土)の開催予定。*変更の場合は前もって連絡
議事の概要	<p>○各委員が質問と意見や気が付いた点を述べる形で議事が進行した。</p> <p>課題番組『サタデーナイトWAVE 弘大ラジオ』 毎月第3土曜 午後19:00~21:00</p> <ol style="list-style-type: none">① 体験をもとに話をつないでいく手法がいい。ただ、インタビュー素材の音が低く聴きづらい部分があったのは残念。またインタビューは学生の視点を大事にしつつもうひと超え工夫が必要だと思った。② 出演学生の声がとても聴きやすい。しかし、誰に対して言っているのか、誰に対しての番組なのか精査しにくい。インタビュー素材の音の大きさがまちまちなのは残念だった。③ 丁寧な会話をしており好印象。男子学生なのに女子学生が喜ぶような話題で、それを男子が提供しているのがおもしろい。また、リスナーを意識して食事場面を一人が補足していたのには関心した。④ 西弘前駅の特集コーナーは録音の音量が少し小さいが、大学生の番組らしくて良い。学生の生の声もあり、たまには行ってみようと思った。無理な標準語ではなく津軽弁の話口が地元の学生らしく好感が持てた。⑤ 2時間の生放送でまとめられる力はすごいと思った。事前の打ち合わせや構成を考えると簡単ではない。表現の場として1ヶ月に1回番組をやる環境にあるのはFMアップルウェーブのおかげであろう。⑥ 各コーナー、よく考えて構成されている。どの曲も聴きやすかった。話しぶりも聴きやすく津軽弁はなかった。リスナーを意識して発信しているのだろう。これから益々洗練されていくのではと期待している。 <p>その他の意見・要望</p> <ol style="list-style-type: none">① ラジオで音楽を聴きたいリスナーは多いはず。しかし、ニューミュージックばかりでは当然疲れる。今後は音楽の取り扱いが課題になるだろう。どう選んでどう聴かせていくかが大事。② 番組内のコーナーで「西弘」の街をとりあげていたが、今の「西弘」がよく分かった。行政側にも聴かせたい。 <p>【審議機関の答申または改善】</p> <p>・前回ご指摘のあったインタビュー中の声の大小については、ゲスト出演者にもマイクを意識してもらうよう収録前の確認作業を徹底することにした。</p> <p>○審議機関の答申または改善意見の公表</p> <ol style="list-style-type: none">1) 議事録を本社に配備し、社内各部署に配布2) FMアップルウェーブのホームページに掲載